

第49回 企業連定期総会ひらく

和歌山市民会館で9月5日、部落解放和歌山県企業連合会第49回定期総会が、企業連会員約800人の参加のもとひらかれた。

瀧口秀光・理事長より「企業連組織の結成以来、会員相互の団結、企業経営安定と生活の向上、さらに雇用確保に貢献することを運動の基本として活動してきた。今日の厳しい日本経済・社会に企業者が対応できるような経営指導を強化するとともに、部落産業の育成・振興にむけたとりくみをすすめていく」とあいさつがあった。藤本哲史・県連執行委員長から「推進法」の施行をうけ、県条例制定にむけて県内各支部、企業連会員が一致団結してとりくんでほしい。さらに、狭山再審闘争は今年が正念場であるため強力な闘いをすすめていく」と方向を示した。また、北口末廣・中央執行副委員長より「推進法」は和歌山県連の尽力により制定された法律。湯浅町では、モニタリングや差別者への勧告なども盛り込んだ画期的な条例が制定さ

部落産業の発展をおしすすめよう



部落産業の育成・振興にむけて、ともにがんばろうとあいさつする瀧口秀光・理事長

- ◆和歌山県
 - 稲本英介・商工観光労働部長、寺本雅哉・企業政策局長、高瀬彰彦・商工観光労働総務課長、三龍正人・商工振興課長、北廣理人・企業振興課長、宮本京子・労働政策課長、原田武男・県参事人権局長事務取扱
- ◆和歌山市
 - 小林弘史・副

れている。全国的な条例づくりによる法整備と具体化にむけたとりくみが重要」と提起した。つづいて、行政を代表して和歌山県の稲本英介・商工観光労働部長、和歌山市の小林弘史・副市長より祝辞をうけた。また、特別報告として、組織内候補の藤本眞利子・特別執行委員と石本一也・執行委員より、本年4月の統一地方選挙での選挙闘争へのお礼のべられた。

総会では、総会運営委員会報告、2018年度経過報告・決算報告・会計監査報告、2019年度活動方針案・予算案などすべての提案事項が採択された。

- ◆中央本部
 - 北口末廣・執行副委員長
 - 田村慎悟・部落解放兵庫県企業連合会専務理事
- ◆和歌山県
 - 稲本英介・商工観光労働部長
 - 寺本雅哉・企業政策局長
 - 高瀬彰彦・商工観光労働総務課長
 - 三龍正人・商工振興課長
 - 北廣理人・企業振興課長
 - 宮本京子・労働政策課長
 - 原田武男・県参事人権局長事務取扱
 - ◆和歌山市
 - 小林弘史・副

- 市長、榑原佳寿・産業交流局長、松村光一郎・産業部長、入山喜一郎・産業政策課長、清水出・商工振興課長、沼丸晴彦・観光国際部長、和田年晃・市民環境局長、谷口修章・市民部長、平尾朱美・人権同和施策課長、中村貴昭・環境部長
- ◆日本政策金融公庫和歌山支店より 磯部英一・国民生活事業副事業統轄、和田祐宜・中小企業事業課長代理、森下勝弘・農林水産事業統轄
- ◆日本政策金融公庫田辺支店 須藤健文・支店長
- ◆和歌山県信用保証協会岡本圭剛・理事長
- ◆和歌山商工会議所 和歌哲也・専務理事
- ◆和歌山県商工会連合会小川真一・参与
- ◆商工組合中央金庫和歌山支店 三好正紀・支店長
- ◆紀陽銀行本店 上土谷武・人事相談室長
- ◆企業連顧問
 - 仁木靖夫・税理士、橋本義彦・税理士、藪田雅秀・税理士、向川茂弘・税理士、坂本昌一・税理士、大西省悟・税理士、藤井幹雄・弁護士、新井悠喜雄・行政書士、小倉正義・融資審査委員



1日のスケジュールと映画の説明をする山本女性対策部長



県政報告をする藤本眞利子県議

学習会のはじめは、今から100年前、精神疾患の人びとが座敷牢に押し込まれ、拘束具を付けられていた実態を東京大学医学部精神科の教授であった呉秀三が調査し、報告書にまとめたドキュメンタリー映画「夜明け前」を上映した。当事者や家族がうける差別と偏見が描かれるこの映画は、100年前の記録を通してこれからの精神医療を考えるきっかけとなった。

つぎに、和歌山市健康対策課こころの健康対策班から、「精神障がいのある方の理解」と題し、精神疾患の説明と精神障がいのある人の現状について説明があった。精神疾患は特別なものではなく、日常生活などのストレスやさまざまな要因からくる

第4回女性部(青年部)一日研修会を10月27日、和歌山県男女共同参画センター「りいぶる」会議室でひらき、89人が参加した。はじめに、山本昌代・女性対策部長は研修会の内容について、学習会スケジュールの説明とさまざまな差別問題を知り、人権感覚を広げていくことを目的に研修会をひらいた。また、先の県連女性部定期大会時にもふれた、東京大学入学式の上野千鶴子さんの祝辞の一部を紹介し、私たちの運動にも通ずることがあるとあいさつした。

第4回女性部(青年部)一日研修会

県商工会連合会、衆議院議員・門博文、同岸本周平、参議院議員・鶴保庸介、同

世耕弘成

(順不同・敬称略)



高野山での1泊研修のようす



女性部活動の一年間を展示

午後からは、藤本眞利子・県議会議員より、性暴力の加害者が無罪判決となったことから始まった「フラワーデモ」について9月議会で一般質問をした内容の報告と学校での性教育について新たな「手引き」を各学校に配布するよう求めたことなどが報告された。(次号につづく)